

# 平成24年度 災害ボランティア研修会③

2月14日(木) 「災害図上訓練(DIG講習)」

神戸町役場南庁舎3階大会議室において、「災害図上訓練」を開催し、ボランティア60名が参加しました。

今回は「風水害」を想定した訓練で模擬地図を使用し、6グループに分かれ、はじめに自己紹介を含めアイスブレイキングを行いました。

続いて地図に地域構造、資源、過去の被害などの書き込みを行い、グループごとに老夫婦世帯の設定に基づいて避難ルートや避難時の注意点、仮定地区の弱点などを話し合いました。



最後にはグループごとに発表を行い、日頃から近所のコミュニケーションの大切さや住んでいる地域の把握の必要性を理解することができました。



## 神戸町ボランティア連絡協議会総会を開催

平成25年3月18日(月)、神戸町中央公民館大会議室において、神戸町ボランティア連絡協議会(林七男会長)総会を開催し、各ボランティア約110名が参加しました。

総会の第1部では、平成24年度事業報告及び収支報告があり、平成25年度事業計画及び予算の議案が承認されました。

第2部では「車いすから見える世界」を演題として、社会福祉士北村祐次氏(下呂市在住)を招き、講演をしていただきました。24歳の時に海水浴中の事故により頸椎を損傷、厳しいリハビリ期間を経て、「自分にできることは何か」を考え、現在はデイサービスセンターに勤務する傍ら数多くの講演活動をしてみえます。学生時代の生活や、リハビリ生活を通して「できないことを悲しむのではなく、できること、できたことを喜ぶこと」「人はみんな顔も考え方も違う、みんな違っていい。その中でお互いに認め合う、認め合えること」「心の目で見ること」などご自身の体験を聞くことができました。冗談を交えながらの講演に熱心に耳を傾けてみえました。

